

2022年12月24日 いすゞプラザ 「クリスマス・ミニコンサート」 出演者プロフィール

歌・司会：宇根 渚美子（うね なみこ）

洗足学園大学ミュージカルコースを卒業後、フリーランスで活動。

特技：歌、趣味：歌。



神奈川フィルハーモニー管弦楽のメンバーによる弦楽四重奏

1st ヴァイオリン：澁谷 貴子（しぶや たかこ）

東京藝術大学音楽学部器楽科ヴァイオリン専攻卒業。神奈川県立音楽堂推薦音楽会に出演。卒業後、神奈川県民ホールにてデヴェューリサイタルを開催。（財団法人）アフィニス文化財団より奨学金を得て、米国イェール大学大学院に留学。帰国後、（財）アフィニス文化財団主催、JT アートホールにて「澁谷貴子ヴァイオリンリサイタル」に出演。

現在、（財）神奈川フィルハーモニー管弦楽団に所属する傍ら、室内楽、ソロ等の演奏活動を行っている。

これまで、海野義雄、天満敦子、安芸晶子、藤原浜雄、ヘルマン・クレバースの各氏に師事。



2nd ヴァイオリン：門馬 尚子（もんま なおこ）

神奈川県相模原市出身。

洗足学園音楽大学音楽学部卒業。

ヴァイオリンを磯恒男氏に師事。

卒業と同時に神奈川フィルハーモニー管弦楽団入団。

現在に至る。



ヴィオラ：鈴木 千夏（すずき ちなつ）

神奈川県生まれ。6歳よりヴァイオリンを始め、恵藤久美子、鷺見健彰各氏に師事。桐朋学園高等学校・大学音楽学部を卒業後、1987年ヴィオラ奏者として神奈川フィルハーモニー管弦楽団に入団。



チェロ：迫本 章子（さこもと しょうこ）

桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。同大学研究科修了。津田朝子、井上頼豊、倉田澄子の各氏に師事。ニース夏期国際音楽セミナー参加、アフィニス夏の音楽祭に4回参加。2003年12月みなとみらいホール「昼どきクラシック」公演において神奈川フィルハーモニー管弦楽団とチャイコフスキー作曲「ロココの主題による変奏曲」を共演。2010年CD「アリオーソ」をリリース。現在、神奈川フィルハーモニー管弦楽団チェロ奏者、尚美ミュージックカレッジ専門学校オーケストラ指導講師。オーケストラでの演奏のほかソロ、室内楽でも演奏活動をしている。



神奈川フィルハーモニー管弦楽団

地域に密着した音楽文化の創造をミッションとして、神奈川県全域を中心に全国各地で幅広い活動を続けている。横浜・川崎を中心とした定期演奏会、県内各地を回る巡回公演などの主催公演を開催。音楽教育にも積極的で、広い世代に音楽の魅力を伝え、特別支援学校への出張演奏も積極的に行っている。2020年には創団50周年を迎えた。指揮者陣は、音楽監督に沼尻竜典、名誉指揮者に現田茂夫、特別客演指揮者に小泉和裕を擁している。

www.kanaphil.or.jp

